

本廟部 式務所

〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地
TEL.075-371-9188 FAX.075-371-92052024年 御正忌報恩講・御正忌報恩講讃仰法要（音楽法要）
出仕要項

11月21日(木)から28日(木)まで厳修されます御正忌報恩講、21日(木)の御正忌報恩講讃仰法要（音楽法要）に出仕を希望される方は、下記要項をご参照の上、別紙出仕願（本誌巻末綴じ込み）をご提出ください。

1 出仕願について

- 出仕を希望される方は、本誌巻末綴じ込みの出仕願を、所轄の教務所を經由して本廟部（式務所）に提出してください〔10月31日(木)必着〕。なお、願書が不足の場合は最寄りの教務所へお問い合わせください。
- 法臈加算のための出仕証明が必要な方は「有」に○を、必要のない方は「無」に○をしてください。
- 法臈加算申請のための出仕証明書は、予定されている出仕の最後にご本人に手交いたしますので、必ずお受け取りの上お帰りください。

2 出仕について

- 改着場所 男性：式務所1階南・北大広間 女性：式務所1階北小間
※改着場所にて装着着用後、出仕控室（式務所2階北大広間）で出仕点検を受けてください。
- 刻限・集合時刻・装束

①御正忌報恩講讃仰法要（音楽法要）

	法要刻限	集合時刻	装束
21日	10：00	9：20	裳附・五条袈裟・差貫

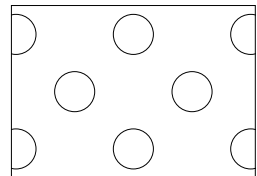
②御正忌報恩講

		法要刻限	集合時刻	装束
21日 （ 28日	逮夜	14：00	13：20	裳附・五条袈裟 (21日、24日、27日は裳附・五条袈裟・差貫)
	晨朝	6：50 (28日は6：30)	6：30 (28日は6：10)	色直綴・五条袈裟 (28日は裳附・五条袈裟)
	日中	10：00	9：20	裳附・五条袈裟・差貫

3 装束について 出仕の際には、下記制限をご留意いただき、正規のものをご準備ください。

《五条袈裟について》

- 地合は、堅地、綾地及び平織とする。
- 色目は、萌黄、紫、その他許可された色（正銀色、長春色など）一色とする。
- 文様は、無地とする。ただし、金入に限り、平金一色を用いることができる。
- 紋径は、7糎（センチメートル）乃至9糎とする。
- 2種類以上の紋を使用することはできない。
- 紋を重ねたり、連続紋とすることはできない。いわゆる釜抜、一ツ抜紋、居並びとすることはできない。ただし、褒賞衣体を除く。
- 別に許可せられたものは、小紋とすることができる。この場合、八藤紋に限ることとし、④の制限を除く。
- 寺紋・家紋は、紋白に限る。



釜抜（一ツ抜）

《白服・白足袋等》

- 白服は、皆白のこと。編子、唐綸子、縮緬等は着用できない。
- 足袋は、白襪子又は白足袋のこと。小鉤のあるものに限る。
- 帯は、白帯に限る。

4 法臈加算手続きについて

法臈加算を受けるためには、出仕願（裏面）の要項をご参照の上、別途教務所へ申請ください。

5 得度受式者及び住職・教会主管者就任者への出仕講習会について ※詳細は本誌83頁をご確認ください。

11月23日(土)の逮夜法要前に、2019年7月1日～2024年6月30日に得度式を受式された方並びに住職・教会主管者に就任された方を対象として、出仕作法や衣体改着についての講習会を行います（先着30名）。

6 その他

- 期間中は、自家用車の境内での駐車はご遠慮ください。
- ご不明な点は、教務所までお問い合わせください。